



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月8日

上場会社名 神田通信機株式会社  
 コード番号 1992 URL <http://www.kandt.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神部 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 田辺 正行

TEL 03-3252-7731

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,098	5.6	4	82.8	27	39.4	34	129.6
2022年3月期第1四半期	1,163	10.4	28		46	596.1	15	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 33百万円 ( 13.5%) 2022年3月期第1四半期 38百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	14.69	
2022年3月期第1四半期	6.27	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	7,472	4,908	65.7	2,071.19
2022年3月期	8,352	5,017	60.1	2,117.15

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 4,908百万円 2022年3月期 5,017百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		60.00	60.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	15.4	35	17.7	67	13.6	40	12.9	16.88
通期	6,200	4.3	300	19.0	350	21.0	230	59.1	97.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	2,623,227 株	2022年3月期	2,623,227 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	253,458 株	2022年3月期	253,413 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	2,369,787 株	2022年3月期1Q	2,419,734 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後、様々な要因によって予測値と異なる結果となる可能性があります。詳細は「添付資料」2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による規制が緩和され、社会経済活動は徐々に正常化に向かっているものの、長期化する半導体の供給不足による部品供給の滞りやウクライナ情勢等による地政学リスクの収束は見えず、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは、永年にわたり培った情報・通信・映像事業の技術力に加え、照明制御業界内において、社会に適合したソリューションビジネスを着実に展開してまいりましたが、期初の受注残高が前年に比べて少なかったことに加えて、売上予定案件の工期延期の発生や短納期案件の進捗が予定どおり進まず、売上が計画を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は10億98百万円(前年同四半期比5.6%減)となり、営業利益は4百万円(前年同四半期比82.8%減)、経常利益は27百万円(前年同四半期比39.4%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却による特別利益を31百万円計上したことにより34百万円(前年同四半期比129.6%増)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 情報通信事業

従来のネットワークインフラの設計・提案・構築、「働き方改革」をキーワードとした、お客様の問題解決につながるソリューション提案を積極的に展開いたしました。期初の受注残高が前年に比べて少なかったことに加えて、短納期案件の進捗が予定どおり進まず、売上が計画を下回りました。

以上の結果、当セグメントの売上高は10億8百万円(前年同四半期比4.1%減)、営業利益は5百万円(前年同四半期比83.9%減)となりました。

#### ② 照明制御事業

DALI制御による照明制御システムの設計・販売・施工を軸として、売上規模の拡大のため、ゼネコン等を中心に積極的にビジネスを展開いたしました。売上予定案件の工期延期により売上が計画を下回りました。

以上の結果、当セグメントの売上高は74百万円(前年同四半期比22.5%減)、営業損失は9百万円(前年同四半期は営業損失15百万円)となりました。

#### ③ 不動産賃貸事業

不動産の賃貸を事業としており、売上高は15百万円(前年同四半期比1.0%減)、営業利益は9百万円(前年同四半期比0.8%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は74億72百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億79百万円減少しました。これは主に、現金預金が1億14百万円増加し、受取手形、完成工事未収入金等及び契約資産が8億59百万円、投資有価証券が99百万円減少したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は25億64百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億70百万円減少しました。これは主に、支払手形・工事未払金等が4億23百万円、未払法人税等が1億42百万円、賞与引当金が1億18百万円減少したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は49億8百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億8百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が1億7百万円減少したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月12日の「2022年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、上記の予想は新型コロナウイルスの影響は限定的であると見込んでおりますが、半導体(関連部品含)不足による交換機の生産遅れによる納期への影響を織り込んでおります。新型コロナウイルス感染症や半導体不足の先行きは不透明であることから、今後、様々な要因の変化が生じた場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。業績見通しの修正の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	2,799,073	2,913,395
受取手形、完成工事未収入金等及び契約資産	1,838,529	978,984
未成工事支出金	70,941	99,256
仕掛品	8,319	2,213
その他の棚卸資産	4,486	4,674
その他	147,528	121,432
貸倒引当金	△3,530	△2,455
流動資産合計	4,865,348	4,117,501
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	293,085	288,447
土地	1,240,673	1,240,673
その他（純額）	15,039	13,866
有形固定資産合計	1,548,798	1,542,987
無形固定資産		
無形固定資産	47,406	44,087
投資その他の資産		
投資有価証券	1,358,000	1,258,600
繰延税金資産	157,544	137,609
その他	391,780	388,646
貸倒引当金	△16,620	△16,700
投資その他の資産合計	1,890,703	1,768,156
固定資産合計	3,486,908	3,355,232
資産合計	8,352,257	7,472,733

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,167,514	743,816
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	151,134	8,668
賞与引当金	176,670	58,120
役員賞与引当金	26,415	1,250
その他	522,981	461,327
流動負債合計	2,244,716	1,473,181
固定負債		
リース債務	212,606	208,905
退職給付に係る負債	808,223	811,410
役員退職慰労引当金	47,886	49,406
その他	21,575	21,575
固定負債合計	1,090,292	1,091,298
負債合計	3,335,008	2,564,480
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,310,825	1,310,825
資本剰余金	1,097,909	1,097,909
利益剰余金	2,268,643	2,161,270
自己株式	△186,529	△186,579
株主資本合計	4,490,848	4,383,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	520,217	520,189
退職給付に係る調整累計額	6,183	4,637
その他の包括利益累計額合計	526,400	524,827
純資産合計	5,017,249	4,908,253
負債純資産合計	8,352,257	7,472,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	1,163,445	1,098,820
売上原価	851,045	804,339
売上総利益	312,399	294,481
販売費及び一般管理費	284,212	289,637
営業利益	28,186	4,844
営業外収益		
受取配当金	11,465	15,450
受取手数料	4,542	4,497
その他	3,062	4,050
営業外収益合計	19,070	23,998
営業外費用		
支払利息	652	697
その他	392	159
営業外費用合計	1,045	856
経常利益	46,211	27,986
特別利益		
投資有価証券売却益	—	31,031
特別利益合計	—	31,031
特別損失		
貸倒引当金繰入額	9,555	—
特別損失合計	9,555	—
税金等調整前四半期純利益	36,655	59,017
法人税、住民税及び事業税	7,843	3,561
法人税等調整額	13,645	20,639
法人税等合計	21,488	24,201
四半期純利益	15,167	34,816
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,167	34,816

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	15,167	34,816
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,104	△27
退職給付に係る調整額	161	△1,545
その他の包括利益合計	23,265	△1,573
四半期包括利益	38,432	33,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,432	33,242



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計(千円)
	情報通信事業 (千円)	照明制御事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	1,051,499	96,745	15,199	1,163,445
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,051,499	96,745	15,199	1,163,445
セグメント利益又は セグメント損失(△)	34,718	△15,773	9,240	28,186

(注) セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計(千円)
	情報通信事業 (千円)	照明制御事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	1,008,809	74,969	15,042	1,098,820
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,008,809	74,969	15,042	1,098,820
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,574	△9,898	9,167	4,844

(注) セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。